



Chocolat 通信

2015年 5月号

演奏会、11月28日に決定！

K'mio talks

「練習を大切に」

11月の演奏会も決まり、そして7月の慰問演奏会も近づいてきています。そして、何と云っても先ずは練習が一番大事です。どれだけ練習をしたか、が本番のクオリティーに大きく影響するのは言うまでもありません。皆さん先ずは出席率を上げるように努力してください。そしてなるべく遅刻しないように努力してください。一生懸命練習した分、本番での感動も大きくなるのも言うまでもないことです。それから、暗譜が不安な状態で本番に臨むと後悔するのは紛れもなく自分自身です。早めの暗譜を目指しましょう！

(Noboru Kamio)

佐々木 団長の 断腸の思い

「人間行動の法則」

今回は人間の行動に関する話です。最近ウェアラブルという言葉が聞きますが、ウェアラブルセンサ(人に装着するセンサ)を使って人の行動のデータを10年にわたって記録し分析したところ驚くべき法則がわかってきたということです。その中の一つが、「幸せな人は良く動く」ということ。良く動くことをここでは「活発度」と呼びますが、逆に「活発度」が高まると幸せを感じる(これをハピネスと呼ぶことにします)こともわかってきました。活発度は人から人へ伝染し、人が集まる場では身体運動は協力現象を生み、影響し合うこともわかりました。即ちハピネスは伝染する、ハピネスは人と人との相互作用の中で起きる現象だということです。飛躍しているかもしれませんが、これを合唱にあてはめてみますと、合唱は大変理にかなった、ハピネスを高める活動ということができそうですね。歌うことによって活発度は自然と高まりますし、ハーモニーを作るために協力する相互作用でハピネスも高まります。そして先生方の活発度の高い御指導がさらに私たちのハピネスを高めてくれるのです。

(佐々木 晋)

ショコラ・ブック・セレクト Chocolat book select



ラスト・ソング 佐藤由美子 ポプラ社 2014年12月刊

音楽療法なるものがあることをこの本で初めて知りました。ホスピスの場で、音楽が患者やその家族を支え、末期の患者が気持ちを表現できるようになり、安らかに自分の最期を受け入れられるようになる。痴呆症の人の心にも届くことを教えてくれる。そんな不思議でやさしい10の物語が収められています。お年寄りの話だけではなく、母親を失った深い悲しみから抜け出せないでいる女の子が、"Rainbow Connection"と一緒に歌うことで、心を開いていく話もあります。言葉では表すことのできない心の底の深い悲しみや苦しみを優しく溶かす魔法の薬。音楽の持つ不思議な力を教えてくれる本です。(B 森 裕之)

パトリ真語

TENOR 佐々木 晋

テノールが現有勢力 2 名というぎりぎり崖っぷち状態となっています。ここは力を引き出すチャンスと捉えて前向きに頑張りたいと思います。崖っぷちになるまでやる気を出さないと言えなくもありませんが、演奏会の日程も決定したことですし、本当の崖っぷちにならないように地道にコツコツと練習していきましょう。

SOPRANO 阿部 紀世

今年から音取りは各自自分でやっておくようにと先生からいらわれています。ソプラノは新しい人 再入団された人で人数も多く出席率の高いのが自慢です♪

今まで先生に言われたことをまとめてみました。①1つの言葉の頭の子音を大切に丁寧に発音する。例えば、か行 さ行 は行 等々。②発声は喉の奥をひろげ声を出す。③ 注意された箇所は書き込んでおく。④ 次の練習日までには一度は楽譜に目を通しておく。⑤強弱に注意して歌う。

練習日には1つだけを自分に課してやってみましょう。

人に厳しく自分に優しい 私からの提案です♪

ALTO 佐々木 三葉子

今年のショコラの曲目もバラエティーに富み楽しいですね。新旧の合唱曲、歌謡曲や童謡・唱歌のメドレー。混声四部ならではのハーモニーの豊かさに改めて感動を覚えます。歌うことは表現すること。先生方に日頃ご指導いただく中で、「情景が思い浮かぶよう歌うように」とよく言われます。それには歌の全体像をつかんで、メロディーラインと各パートの関係・役割を理解して歌うこと。通信1月号の「断腸の思いの「譜読み」は基本と思いますが、歌が歌らしく歌詞が伝わるために、まず詩を声に出して読みましょう。繰り返すうちに言葉の語感を感じてきます。5月の大空高く舞い上がる“鯉のぼり”の間に、さんま！？が見えてこないよう歌いたいです。(笑)

BASS 古川 智久

11月の演奏会場と日時も決まり、いよいよ本番への体制が固まってきましたね。7月にも発表がありますし、9月には合宿があるということで、これらの予定を見越して、いつまでにどの曲のどの部分をできるようにしておきたいかという目標を、厳密でなくてもいいので個人レベルで立てておけると、練習の効果が上がると思います。たとえば、今月中にこの曲の和音が決まるようにしたいという目標があれば、今日の練習でやった部分は確実に身に付けて帰ろうという気持ちや、練習ではもう一つつかめなかったのが、個人で練習したり音源を聞いておこうという気持ちが起こってくるのではないのでしょうか。せっかく毎週木曜に練習をして、その成果を多くの方々の前で発表する機会を持つのですから、ただ練習に来るだけではなく、なにか自分なりにここを聴いてほしい、と自信を持って言える部分が一つでもできたらより歌うことが楽しくなると思います。今回は難しい曲もありますが、頑張って作り上げていきましょう！

☆通信担当より☆

演奏会の日にちが決定し、7月のボランティア演奏会も近づいてきています。毎回の練習でそれぞれ気をつけたいことをパトリの皆さんに書いていただきました。演奏会が素晴らしいものになるように、各自での練習も頑張ってください！

また、「ショコラ・ブック・セレクト」は森さんからのお勧めの本です。原稿ありがとうございました。

ショコラ通信は皆さんの情報交換や交流の場ともなるよう、これからもいろいろな情報や遊びの誘いのお知らせなどを載せていきます。ぜひご活用下さい！

